

きょうのみことば

3

# アブラハム

創世記12:1 主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」

げつようび

ヤコブと エサウの かけいの はじまりは アブラハムです。かみさまは ひとりの ひと ひとつの かていを めされたのですが それが アブラハムだったのです。

このよは わるいことが いっぱいでした。かみさまをはなれた このよは かみさまを しんじませんでした。

かみさまが しゅじんと なるのではなく じぶんが しゅじんでした。かみさまと ともにいて れいはいをする事より せいこうが さいこうだと かんしんをもっていました。

そこで かみさまは アブラハムを よんで でてきなさいといわれたのでした。

きょうのいのり

かみさま！  
アブラハムのように わたしを よんでくださって ありがとうございます。  
わたしの しゅじんに なってください。  
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

よくできました

おなじみ ちがうことば

つぎの ことばを よんで なぞって かきましょう



かんこくご  
아브라함  
(アブラハム)



ア ブ ラ ハム



えいご  
Abraham  
([əɪbrəˈhæm])



エイブラハム



にほんご  
アブラハム



あ ぶ ら は む

きりつある  
REMNANT,  
まいにち チェックしよう!

1 2 3



ていこいのり

どくしょ



あんしゅう



うんどう



きょうのみことば

# 4

## アブラハムの けつだん

創世記13:18 そこで、アブラムは天幕を移して、ヘbronにあるマムレの木のそばに来て住んだ。そして、そこに主のための祭壇を築いた。

かようび

かみさまは アブラハムに けいやくを なしとげる とちとしそんを やくそくして くださいました。

しかし アブラハムは かみさまの みことばをしんじませんでした。

それゆえ なんとか しっばいをして くるしい めに あうようになりしました。

そのあとに アブラハムは すべての ことを おろして かみさまの まえに れいはいを ささげました。

かみさまは アブラハムに やくそくされた おおきな しゆくふくを くださいました。

きょうのいのり

かみさま！  
かみさまに れいはいを ささげることが できる しゆくふくを くださって ありがとうございます。  
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

えを さがそう

かみさまに れいはいを ささげる アブラハムです。  
ちがうところを 5つ みつけましょう

よくできました



きりつある

REMNANT,

まいにち チェックしよう!

ていこいのり



1

2

3

どくしょ



あんしやう



うんどう



きょうのみことば

5

すいようび

## かみさまの やくそく

創世記15:4~5 すると、主のことが彼に臨み、こう仰せられた。「その者があなたの跡を継いでではない。ただ、あなた自身から生まれ出て来る者が、あなたの跡を継がなければならない。」そして、彼を外に連れ出して仰せられた。「さあ、天を見上げなさい。星を数えることができるなら、それを数えなさい。」さらに仰せられた。「あなたの子孫はこのようになる。」

アブラハムは おおきな しゅくふくを うけましたが  
むすこは うまれませんでした。

アブラハムは としを とってきたのですが じぶんの  
あとを つぐ むすこが ないので なやむようになり  
ました。

しかし かみさまは アブラハムに けいやくを  
なしとげる しそんを くださると やくそくして  
くださいました。

また その しそんを とおして おおいなる  
みんぞくを なしとげると いわれました。

きょうのいのり

かみさま！  
アブラハムのように わたしに せかいを いかす けいやくを  
くださって ありがとうございます。  
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

よくできました

せいしよの みことば  
(よもう)

おおきな こえで なんとか よもう

オバデヤ 1:17 の みことば

しかし、シオンの やまには、  
のがれた ものが いるようになり、

そこは せいちと なる。

ヤコブの いえは

その りょうちを しよゆうする。

オバデヤ 1:17 の みことば

きりつある

REMNANT,  
まいにち チェックしよう!

ていこいのり



どくしよ



あんしよ



うんどう





きょうのみことば

6

もくようび

## アブラハムの ふしんこう

**創世記17:19** そうせいきすると神は仰せられた。「いや、あなたの妻サラが、あなたに男の子を産むのだ。あなたはその子をイサクと名づけなさい。わたしは彼とわたしの契約を立て、それを彼の後の子孫のために永遠の契約とする。」

アブラハムは むすこが うまれないので あせりました。  
 かみさまの みことばを しんじないで じぶんの ちからで むすこを もとうとしました。  
 そして おんなどれいの ハガルを とおして イシュマエルが うまれました。  
 しかし かみさまは つまの サラが うむ イサクを とおして けいやくを たてると もういちど いわれました。  
 けっきょく イシュマエルは アブラハムを はなれるようになりしました。  
 そして イシュマエルの しそんは いまでも けいやくを はなれています。

きょうのいのり

かみさま！  
 わたしの かんがえより かみさまの みことばを ころろに こめるように させてください。  
 イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

みちさがし

アブラハムが ふしんこうに ならないで かみさまの みことばに したがっていくように みちを みつけてあげましょう。

よくできました



きりつある

きりつある

REMNANT,  
 まいにち チェックしよう！

ていこいのり

1 2 3



どくしょ



あんしよう



うんどう



きょうのみことば

7

きんようび

# アブラハムの しんこう

創世記15:6 あうせいき 彼は主を信じた。かれしゆしん 主はそれを彼の義と認められた。しゆはそれを彼の義と認められた。

アブラハムと サラは こどもを うむには としを  
とりすぎにいました。 それでも かみさまの しゅけんと  
ちからを しんじて まっていました。

かみさまは アブラハムに やくそくされた とおりに  
けいやくを なしとげる しそん イサクを くださいました。  
イサクは アブラハムが 100さいのときに うまれた  
とうとい むすこで おおきな よろこびに なりました。  
わたしたちにも くるしいことが くること があります。  
そのとき アブラハムのように かみさまの みことばを  
しんじれば しょうりするように なります。

きょうのいのり

かみさま！  
アブラハムのように かみさまの みことばを かたく にぎることが  
できますように。  
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

アブラハムの かぞくに きれいな いろを ぬろう

えを かこう

よくできました



きりつある  
REMNANT,  
まいにち チェックしよう！

ていこいのり

1 2 3



どくしょ



あんしよう



うんどう





さんび

「すくいのみち」のなかにある せいくを  
うたで おぼえましょう

### ピリピ 3:20



けれども、わたしたちのこくせきは てんに あります。 そこから



主イエ ス・キリ ス トが すくいぬしとして おい でに なる の を -



わ た し たち は まち の ぞん で います。

きりつある REMNANT, まいにち チェックしよう!	ていこいのり 1 2 3	どくしょ	あんしゅう	うんどう

きょうのみことば

# 8

## イサクの たいけん

創世記22:13 アブラハムが目を上げて見ると、見よ、角をやぶにひっかけている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の子の代わりに、全焼のいけにえとしてささげた。

どうぶ

イサクは おとうさんの アブラハムに つれられて かみさまに れいはいを ささげようと モリヤのやまに いきました。

しかし ほかのひ とは ちがって ぜんしょうのいけにえとして ささげる こひつじが みえませんでした。ふしぎに おもって アブラハムに たずねたら「イサク。かみさまが ぜんしょうの いけにえとして ささげる ひつじを そなえて くださるのだ」と いわれました。

アブラハムは かみさまの めいれいに したがって イサクをかみさまに ささげようと しました。そのとき かみさまは イサクの かわりに おひつじを いったう そなえておいて くださいました。アブラハムは その おひつじを つかまえて むすこの かわりに かみさまに ぜんしょうの いけにえを ささげました。

イサクには そのひは わすれることが できない ひになりました。

きょうのいのり

かみさま！  
イサクの かわりに ささげられた おひつじのように わたしを すくう ために こられた イエスさまを あいします。  
イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン